

祝辞

この良き日に、岐阜保健大学・大学院及び医療専門学校にご入学された皆様、ご入学おめでとうございます。この大学、医療専門学校の創立者として一言御祝いの言葉をお送りいたします。

春の光がうらかな今日の佳き日に入学式が厳粛のうち盛大に挙行できましたことを心よりお祝い申し上げます。新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。これまでの皆様の努力とともに、今まで深い愛情をもって支えてこられましたご父兄の皆様にも心よりお喜び申し上げます。

さて皆様の勉学の場となる岐阜保健大学は 1971 年に創立しました。1984 年には学校法人となり、調理科、岐阜県医師会より要請があり医療秘書科を開設しました。その後、看護学科、介護福祉学科、リハビリテーション学科、そして東洋医療学科を基盤として、2006 年に岐阜保健短期大学看護学科が開設され、2009 年に理学療法学科、2010 年に作業療法学科が開設されました。この間 43 年の歴史がございます。大勢の卒業生が医療の現場で活躍しています。

さて皆様は本日より本学の学生としての生活をスタートさせます。本学の建学の精神は「命と向き合う心、知識、技を持った地域医療に貢献できる医療人の養成」です。保健医療に関する倫理及び技術を教授研究し、並びに豊かな人間性及び高潔な人格を兼ね備えた資質の高い人材を養成することにより、保健医療の向上と福祉の増進に寄与することを目的とします。

今、日本の国内は少子・高齢社会を迎えた今日、保健医療・福祉に対する社会の人々の期待は増大・多様化しています。特に病院においては医療の高度化・過密化が進む中で、全ての医療職従事者に高い専門性と倫理性が厳しく求められています。

介護保険制度が発足してからは、医療職従事者の活動の場は、病院等の施設内にとどまらず、在宅、地域、福祉分野へと拡大しています。このような背景の中で医療職者の養成については「より深い専門知識、技術、技能」を身につけ、常に自己の向上に図りながら看護の対象者及び家族に信頼と安心を与えられる、幅広い教養と専門性を身につけた人材の育成を養成されています。このような状況から、本学は生命の尊厳と人間尊重の視点に立った、豊かな人間性と幅広い教養を基盤とし、深い専門知識・技術を身につけた総合的な判断力と常に自己研鑽をし続ける意欲を持った医療職者の育成を目指します。

地域に根ざした実践者として地域の保健・医療・福祉の向上に貢献できる人材を育成していきます。

どうぞ皆さんが本学における出会いと学びの中で様々な感動にふれながら、自分の豊かな可能性に気づき、楽しい学生生活となることを祈念して、歓迎のことばとさせていただきます。

本日は御入学誠にありがとうございます。

令和 6 年 4 月 1 日 学校法人豊田学園 学園長 豊田育子